カンファレンスレポート　運営 vol.2

[日付] 2007. 5.26　　[時刻] 17:00　　[場所] 宮古ステーション古窯

議長	近藤浩之
ミーティングの種類	運営部門カンファレンス
参加者	三浦信吾、佐藤重臣、阿部竜太、石橋洋平、舘洞毅謙、千田俊、橋本英児、吉田啓司、佐々木正行、増田久士

議事

1　[議題] 開幕節の反省　　[提案者] 増田久士

議論	近藤レポートの確認、目標、目的の再認
結論	反省点にあげた事柄は一見コミュニケーション不足に思われる。しかしコミュニケーション重視は甘えでもある。
目標を共有し、目的を共有しているなら、どう行動するかは自主的に決まる。自立した運営であれば、コミュニケーションは当たり前に	
行われる。	

課題	担当	締め切り
今一度、チーム岩手のためにあるＩリーグの目標、目的の共有をはかる	全運営担当者	
運営関係の送信ファイルをチーム運営担当者は確保する		

2　[議題] 試合進行の確認　　[提案者] 近藤浩之

議論	メンバーの提出、プレマッチミーティング、記録要員、タッチジャッジ、アフターマッチファンクション
結論	各チームへの人員と要領の確認

課題	担当	締め切り
人員が明確でないチームは即時確認して運営担当に報告	当該チーム運営担当	

3　[議題] チームの現状　　[提案者] 増田久士

議論	強いチームをつくる要素を強化、運営、資金、人材の４つに想定したマップを配布
イーハトーブを利用して、各要素を高めて、それぞれが強いチームを目指す	
結論	人材（選手）、設備、資金の現状をヒアリング
北上、矢巾に人材に難有、他チームは秋も維持できる	

課題	担当	締め切り
現状の大会参加状況での資金維持と、		
県外の大会出場時の資金捻出のギャップを認識		

4　[議題] 秋季スケジュール　　[提案者] 近藤浩之

議論	イースト、ノース、クラブ選手権、高校、中学のスケジュールとマッチさせてイーハトーブ秋季スケジュールを立てる
集結を主なテーマにして試合日、会場の設定をする。	

結論	カレンダー候補日を設定

課題	担当	締め切り
イーハトーブ春季順位とクラブ選手権出場チーム決定後にスケジューリング	近藤	
発表する場面の設定（広報 PR 効果）	増田	

[議題]　　[提案者]

議論	

結論	

課題	担当	締め切り

オブザーバー	
特記事項	